

## ■課題名

第二回本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究

## ■研究代表者

坪島 顕司（呼吸器外科）

## ■研究の実施について

本研究は、日産厚生会玉川病院研究倫理委員会の承認を受けて実施しています。

## ■研究機関の名称

日産厚生会玉川病院 気胸研究センター

## ■研究責任者

坪島 顕司（呼吸器外科）

## 1 研究の概要

### ■研究目的

呼吸器領域において、原発性自然気胸および続発性自然気胸は、日常診療で遭遇する頻度の高い疾患です。

しかしながら、その治療内容には施設間で差がみられ、各病態に応じた標準的治療法が確立されているとは言い難い状況にあります。

その一因として、気胸に対する診療実態が十分に明らかにされていないことが挙げられます。

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会では、このような状況を踏まえ、ガイドラインの策定や臨床研究の基盤となるデータベース構築の必要性を認識し、学術委員会を中心に2019年4月1日から2020年3月31日までの期間に、入院症例を対象とした原発性自然気胸および続発性自然気胸の実態調査を実施しました。

今回、前回の調査から5年が経過したことを受け、改めて本邦における気胸治療の実態を把握することを目的として本研究を立案しました。

### ■研究の意義

本研究により、気胸の診療における治療方針決定の一助となることが期待されます。

### ■研究方法

気胸で入院した症例を対象とし、患者背景、疾患、治療法、退院時転帰の実態を調査します。また、退院時転帰に影響を与える因子を解析します。

### ■研究期間

倫理委員会承認日 ～ 2027年3月31日

### ■研究対象者の選定理由

2024年4月1日から2025年3月31日の間に気胸と診断され入院加療を受けた患者、または他疾患で入院中に気胸の加療を受けた患者を対象とします。

入院日が上記期間内であれば、加療や転帰日が2025年4月1日以降に及んでも対象としま

す。

## 2 研究参加に関する情報

### ■研究対象者に生じる負担・リスク

なし

### ■研究対象者に得られる利益

なし

### ■情報公開

本研究の実施および継続については、病院ホームページ等で公開します。

研究対象者は、随時研究への参加を撤回することができます。

### ■研究参加撤回の申し出方法・期間

研究代表者へのお問い合わせにより、2027 年 3 月 31 日まで撤回可能です。

撤回によって不利益な取扱いを受けることはありません。

### ■研究結果の公表方法

気胸・嚢胞性肺疾患関連学会および学術誌にて報告予定です。

## 3 研究データの取扱い

### ■個人情報の取扱い

カルテからデータを抽出する際に匿名化を行います。

### ■試料・情報の保管および廃棄方法

研究者本人が施錠可能な部屋で、パスワードを設定した USB メモリに保存し、研究期間中保管します。

データ解析終了後も原則として永久保存とします。削除する場合は、USB メモリ上から完全に消去します。

## 4 利益相反および資金源

### ■資金源

本研究は、当院の研究費および日本気胸・嚢胞性肺疾患学会の研究資金を用いて実施します。

### ■利益相反

研究に関連する利益相反はありません。

---

## 5 相談・問い合わせ先

### 研究代表者

日産厚生会玉川病院 呼吸器外科 坪島 顕司

電話番号：03-3700-1151